

令和7年度 学校評価
学校関係者評価 評価シートまとめ

お名前	
-----	--

○評価 A:よくできている B:概ねできている C:あまりできていない D:できていない
「改善策として考えられること等」の欄には、それぞれの質問項目に関して、その改善策として考えられること等があれば記述します。

領域	NO	評価項目	評価の観点	教職員 評価	保護者 評価	評価の説明及び改善策として考えられること
組織・運営	1	本校は、目指す学校像の実現に向け、組織的・計画的に取り組んでいる。	<ul style="list-style-type: none"> 校長は、目指す学校像の実現に向け、経営方針を職員や保護者に説明している。 本校は、学校経営の重点を明確にして取り組んでいる。 本校は、PDCAサイクルで教育活動に取り組んでいる。 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> 評価項目を十二分に達成している 学校経営の重点や目指す学校像が明確に示され、校長先生の方針のもと学校全体で共通理解を図りながら組織的計画的に取り組んでいると感じました。 生徒たちの様子を見て、目指す学校像の実現に近づいていると感じる。今後も目標に向けて努力していただきたい 各クラスに学校目標、学年目標の表示があり、常に目につくことは良いと思います 構想デザインに「取組の重点」が挙げられているが、最重点を絞り、徹底することで、他の重点にも望ましい波及効果がある。一層の重点の差別化を図ることは全体にわかりやすく取り組みやすい。校長から学校経営構想デザインが明確化され組織的に機能しているのが見える
	2	本校は、災害や事故等に対する組織的な体制を整えている。	<ul style="list-style-type: none"> 本校は、危機管理マニュアルを整え、共通理解している。 本校は、災害や不審者侵入に対する訓練を実施している。 本校は、安全点検を確実に実施している(定期実施、危険箇所への適切な対応)。 本校は、家庭・地域と連携し、登下校の安全や自転車乗車時のヘルメット着用など児童生徒の安全確保に取り組んでいる。 本校は、整理整頓された環境を整備している。 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> いつも学校はきれいです。子どもも自転車に乗る際にはヘルメット着用が自然なことになっているので日頃から指導していただいているのを感じます 評価項目を十二分に達成している 日頃から対策を講じることは大切であり、想定した訓練等の実施も必要と考えるので、今後も引き続き実践していただきたい 防災教育の重点化は大井に評価します。災害時での一時避難方法や危険箇所の表示情報、伝達やグループでの避難方法等、実務的な事項を目につくところに表示するのは必要ではないと思います 定期・随時(災害前後など)の点検方法を常に見直し、安全・安心の学校づくりに取り組んでいただきたい。また、学校の置かれた環境を念頭に、校外施設や映像、関係機関をより活用してほしい。さまざまな場面設定で研修訓練をしている
	3	本校は、働き方の改善を推進している。	<ul style="list-style-type: none"> 本校の教職員は、時間外勤務が月45時間以上とならないよう努めている。 本校は、ノー残業デーを実施している。 本校は、行事や部活動について適切な活動時間や役割分担となっている。 本校は、長時間勤務者に対して、管理職や同僚が声をかけし、支援している。 	B	B	<ul style="list-style-type: none"> 働き方の改善は、進んできていると感じています 評価項目を十二分に達成している 働き方改善への意識が共有されているものと思われます。引き続き業務の工夫や役割分担の見直しなどをとおして、安心して働ける環境づくりを進めていただければと思います 働く方にとって何が理想で希望していることなのか、組織での対応を進めていただきたい 前年に続き、教職員評価Bは気になります。大変な業務改善に努めている様子には、敬意を表します。時間はかかると思いますが継続してください 職員が得意分野で活躍ができるような運営をしていただきたい。なお、一部でしかないが、校内で出会う職員の表情が良くなっているように感じられる
教育課程・学習	4	本校は、主体的・対話的で深い学びのある授業づくりに取り組んでいる。(市重点項目)	<ul style="list-style-type: none"> 本校は、主体的・対話的で深い学びの実現を目指す授業づくりを全校で取り組んでいる。 本校の教員は、魅力的な学習課題を授業で提示している。 本校の教員は、ペアやグループでの協働的な学習活動を実施している。 本校の教員は、授業研究会や授業を見合う機会を通して互いを高め合っている。 本校は、各種学力調査等の結果を分析し、日常の授業改善に努めている。 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> 授業参観でのグループ学習やそこへの先生方の声掛けの良い授業が展開されていると感じます 小中で連携して進めていきたいです 評価項目を十二分に達成している 主体的・対話的で深い学びの実現を目指し、研修会や授業研究会をとおして先生方が学び合う姿勢が見られました。今後も学習の質の向上が図られていくことが期待できると考えます 授業参観をさせていただき、生徒が自由に発言できる環境となっているようだ。今後も生徒の学び合いを進めていただきたい 教員の授業方向上は社会的な課題あり、最重要項目です。全校での取り組みを評価します。学力は良いですが体力は少し心配です 自己肯定感が高まる授業、実態に合った授業に向け、回数は少なくとも市教委、予算の範囲内で民間教育研究機関などの有効な研修会に参加させ、校内職員に還元してみるもの一考である。生徒が主体的に授業に臨んでいる様子が見えた
	5	本校は、豊かな心を育む教育の充実を図っている。	<ul style="list-style-type: none"> 本校は、道徳教育の全体計画をもとに全校で豊かな心を育む教育に取り組んでいる。 本校の教員は、特別の教科道徳の授業の充実に取り組んでいる。 本校の教員は、児童生徒が互いを尊重し、支え合う学級づくりをしている。 本校の教員は、SOSの出し方やいじめ防止等についての授業を実施している。 本校の児童生徒は、あいさつや適切な言葉遣いができる。 	B	A	<ul style="list-style-type: none"> 道徳をいろいろな先生方が担当することで様々な考え方を知ることができそうです それぞれの教職員がより連携して、豊かな心を育てていると感じます 評価項目を十二分に達成している 生徒にとって成長期であり、多感な時期となる。人を思いやる豊かな心を持てるよう教育していただきたい 校内での挨拶はよくできている。校外学習や修学旅行の話を聞くと、生徒の態度や行動が素晴らしいと感じます アンケートによると「あいさつ」で多くの生徒が肯定的な回答をしていること、および先生方の言葉遣いに言及しているのは素晴らしい
資質の向上	6	本校は、体罰や交通事故等の不祥事を根絶するための効果的な取組を実施している。(市重点項目)	<ul style="list-style-type: none"> 本校は、教職員事故防止のための研修や倫理確立委員会を定期的に開催している。 本校の教職員は、児童生徒に威圧的な態度で接することがないようにしている。 本校は、不祥事防止チェックリストの活用等、効果的に教職員の意識啓発を行っている。 本校は、気になることや心配なことを伝えられる風通しのよい職場である。 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> 先生方に対して困っているという話を聞かないので、適切な対応をさせていただけると感じています 評価項目を十二分に達成している 基本に立ち、常に倫理観を醸成し続けられるよう、組織対応を望みます 明るい授業風景から、教師と生徒の深い信頼関係が推察されます 管理職と職員との日常的な交流及び教職員同士の交流によって、表情を見逃さないようにすることが重要である。風通しの良い明るい雰囲気職場に感じられ、不祥事が発生するとは考えられない
	7	本校は、不登校の未然防止や課題解決のための取組を実施している。(市重点項目)	<ul style="list-style-type: none"> 本校の教職員は、児童生徒一人一人を大切に、温かい雰囲気と接している。 本校の教職員は、児童生徒や保護者への対応において、話をよく聴くことや受容することを中心とした教育相談的対応に努めている。 本校は、不登校児童生徒への支援方針・具体策等(予防含む)を校内会議で検討し、家庭等とも連携しながら支援している。 本校は、個に応じた支援ができる校内の環境・体制を整備している。 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> 三者面談、保護者会において生徒のことをよく見てくださっていると感じる事が多くあります 校長先生をはじめ、先生方の本気が伝わってきます 評価項目を十二分に達成している 不登校の未然防止や課題解決に向け、校内で方針が共有され、家庭や関係機関と連携した丁寧な支援が行なわれています。今後も組織的な対応を継続していただきたいと思えます 不登校者数が減少してきており、これまでの努力が実を結んだ結果と思えます。今後も継続して生徒との対話を充実させていただきたい 不登校の生徒数が前年より、大幅に減少は高く評価します 学校と保護者だけでは解決が困難なケースもあると思う。問題解決に当たっては地域の関係機関との連携も大切である。個人的には竹中真理子先生には大変お世話になったので、よく活用していただきたいと思う。生徒が抱えている悩みを早期に発見する手立てがとられている
学習環境	8	本校は、特別支援教育の充実を図っている。(市重点項目)	<ul style="list-style-type: none"> 本校の教員は、特別支援教育について理解し、児童生徒の実態とニーズに合わせて対応している。 本校は、特別支援教育についての理解が深まる研修を実施している。 本校は、コーディネーターを中心に児童生徒や保護者に寄り添った就学支援を行っている。 本校は、児童生徒や保護者へ特別支援教育の理解が深まる取組(便り、説明等)を実施している。 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりが参加、活動できる授業だと感じました 評価項目を十二分に達成している 多様な状況下の中で、生徒個々への対応に配慮されていると感じます。生徒にとって何が良い方法なのか、寄り添いながら対応していただきたい 少人数の支援学級の生徒に寄り添った教師の授業風景には、敬意と感謝を申し上げます 特別支援教育に対する市民の関心が高まっている中で、有意義な研修会を設定していただきたい

家庭・地域との連携	9 本校は、積極的に家庭・地域等と連携・協働している。	<ul style="list-style-type: none"> 本校は、学校運営協議会の充実に努めている。 本校は、ホームページや学校だより等で定期的に情報発信を行っている。 本校は、地域の人材を授業や諸活動に活用している。 本校は、家庭・地域に開かれた行事や教育活動を積極的に実施している。 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> 給食と学校の様子を毎日見られるのは、本当にありがたいです 評価項目を十二分に達成している 学校運営協議会の活用や様々な情報発信をとおして、家庭・地域と連携した学校づくりが進められていると感じます 開かれた教育現場と感ずるので、今後も家庭・地域と連携して教育を進められたい ホームページや胡桃の木は、学校の様子がよくわかり大変良いです 浅羽野中だより、学校ホームページなどで学校の様子がよくわかる。一層の地域人材の活用を望む
小中連携	10 本校は、小中連携を推進している。	<ul style="list-style-type: none"> 本校は、児童生徒が安心して学校生活を送るための学校間の情報交換会を実施している。 本校は、生活のきまりや学習の進め方等、小中で共通した取組を実施している。 本校は、体験授業・部活や合同研修等、児童生徒や教員が相互に関わる取組を実施している。 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> 小学生の子どもから中学校についての話が出ます。以前はなかったので、小中の交流や連携を実感できています 中学校生徒が小学校に来る機会があることは、とても貴重でありありがたいことです 評価項目を十二分に達成している 小中の連携・交流をする中で、児童生徒が互いに思う不安や心配事の払拭へつながることや、互いを思いやる心を育むことになると思う 小中連携教育は、拡大が良いと思います。充実してください 授業の進度や生活指導に資する小・中学校教職員の交流が一層できるように願う。校長先生のもとであれば、適切な連携が図られているに違いない。困難な時代、一層連携を強化をしていただきたい